

立神峡だより

神秘いっぱいの立神峡遊歩道を巡ってみませんか？

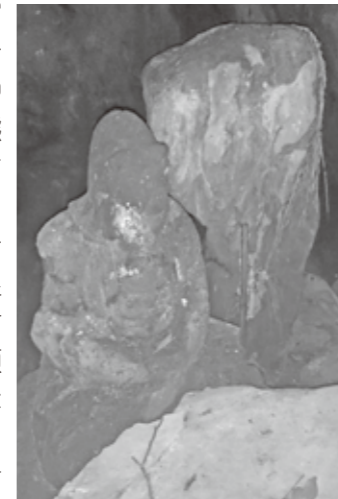
立神峡里地公園は、周囲約13ヘクタールの広さがあります。吊り橋やログハウス・ロッジなどの施設がありますが、それを取り囲むように遊歩道がまんべんなく整備されています。火の国橋から一歩中に入ると、五百羅漢像が遊歩道の左右に点在しており、その千差万別ユニークな表情が、時には笑いを誘うこともあります。

今回は、その遊歩道に隣接する史跡をご紹介します。地元の人も、なかなか知らない人が多いのではないのでしょうか。なぜ、立神というのかご存じですか。遊歩道を上に登って行くと、途中から案内板に鍾乳洞の看板が目につきます。白い石灰岩の絶壁の頂上近くに鍾乳洞があり、これは「アナンドサン」(穴洞さん)と呼ばれています。そこに立つ石筍(せきじゆん)を「タチガミサン」と言い、古くから信仰の対象として拝したと言われております。そして、地区名である「立神」は、これが由来となっています。

この鍾乳洞には、右から縦穴・斜め穴・横穴があり、特に縦穴は、氷川まで続いていると言われており、この穴を「龍神洞」と呼んでいます。現在は落石により、ふさがれていますが、長さは約60メートルほどあり、古くから参拝する人が、古銭を投げ入れて、お参りしているため、洞窟内には多くの古銭が残されています。

このアナンドサンを上宮(じょうぐう)と言い、その下に不動明王を祭った中宮(ちゅうぐう)および熊野座神社(下宮を番神とする)の3社があります。

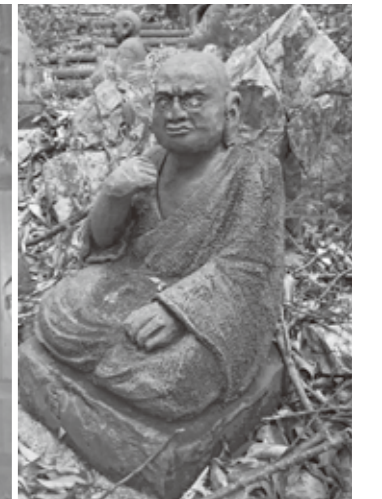
町民の皆さまも、ぜひ立神峡の裏側にも一歩足を運び入れ、遊歩道の左右に鎮座する、さまざまな顔と形の羅漢像のユニークな表情に心を和ませながら、健康的な汗をかいてみませんか！



▲タチガミサン



▲不動明王



▲羅漢像

立神峡の春の味覚を収穫…タケノコ掘り体験

春の訪れも間近な立神峡里地公園には、竹林が数多く点在しています。当然、タケノコが毎年、数多く生えてきます。

春の訪れを待ちかねたようにタケノコが首を出すのが、この季節です。まだ早いかも知らないと思う人も多いとは思いますが、実は1月から地面の中には生えています。その事を一番知っているのが里山の主「イノシシ」です。

この里山の恵みを頂くために、タケノコ掘り体験を開催します。多くのご参加をお待ちしております。



- ◆日 時：2月28日(日) 9時～12時(9時から管理棟で受け付け)
 - ◆場 所：立神峡公園
 - ◆参加費：500円/人(小学生以下無料、保険料込)
 - ◆服 装：作業に適した服装、長靴や運動靴、掘る道具
 - ◆申込方法：電話によりお申し込みください(当日申込可)
- ※ 昼食は各自ご持参ください。

お問い合わせ・お申し込み先：
立神峡公園管理棟 ☎62-1543 FAX62-1546 <http://tategami-camp.com/> (8:30～17:30 火曜定休日)

町民文芸

短歌

- 年末の自治宝くじ買い損ね
夢は見れずも落胆がなし
北野津 宮本 末秋
- 葉を重ね中に生まれたる拳ほどの
ブロッコリーに白露ひかる
高塚 桑原ゆき代
- 新春のカルタ会にて四才の
舞ちやんが取る札の厚さよ
吉本 高橋 澄子
- 千両の苗買い求め植えるなり
友の新築祝の記念
西野津 古崎スエノ
- 元旦の玉袋受けし愛し手の
笑顔こぼれし孫兄妹
南鹿野 尾崎 京子
- 櫛の歯の抜けるが如く年毎に
届く賀状の減る淋しさよ
吉本 橋村 正之
- 初空のいつも見慣れている空も
新しき全ての思ふなり
西野津 古崎 栄子
- とどまらぬ時を惜しめと聖者は言ふ
思えば人生無為多かりき
桜ヶ丘 宮崎敬四郎

俳句

- 屋内の騒ぎはこども等注連造り
その父と母縄ない知らず
西上宮 村内 一誠
- 断捨離と覚悟をきめた古き物
亡き父母浮かび今も片隅
上鹿島 前村 俊子
- 干し柿を下げつつ浮かぶ孫の顔
北野津 宮本 末秋
- 初詣大吉引けば身も軽く
吉本 高橋 澄子
- 松かざり湯宿の風の心地よく
西野津 古崎スエノ
- 朝茶にて孫子の名前継ぎ渡し
南鹿野 尾崎 京子
- 新年の面も揃ひて初笑ふ
西野津 古崎 栄子
- 山寺の陽ざし柔らに春立ちぬ
町 香山菊童子
- 飼猫の帰りを待ちて春近し
町 香山セツ子
- 人和して息のふれ合う寒の朝
桜ヶ丘 宮崎敬四郎
- 夢はるか集う故郷初山河
桜ヶ丘 吉田 照子
- 紅白の親子なますに柚子香る
町 田中 澄子
- 憂き事は倅の前ぶれ寒しじみ
桜ヶ丘 宮崎トシ子

- 坪庭や万両あまた火を灯す
西上宮 村内 一誠
- 除夜の鐘落とした夢の殻の塚
上鹿島 前村 俊子
- 男はつらいよ
吉本 橋村 正之

場賑わせの上手を買われ
取引先を接待の都度
お相手役が当たり前にと
気は進まぬが仕事の中よ
はたで見る程楽ではないよ
気配り目配り座の雰囲気は
御機嫌宜しくお帰りなさる
お開き迄は気は休まらぬ
今夜のお相手カラオケ好きで
握って離さぬ下手くそマイク
心の中では悪態つけと
作り笑顔でお義理の拍手
会社じゃウダツ上がらぬけれど
それでも一家の大黒柱
顔で笑って心で泣いて
勤めなければ家族の為に

投稿いただきました作品は、短歌・俳句それぞれ一句とします。必要な場合は、ルビを付けてください。
また、確認のためお電話することもありますので、連絡先の記入をお願いします。

空き家バンクへの登録をご検討ください

「空き家バンク」は、町内の賃貸・売却できる空き家を「空き家バンク」に登録していただき、その物件の情報を、町への移住を希望される人や住居をお探しの人へ、町のホームページなどを利用して提供する仕組みです。

空き家バンクに登録すると

- こんなメリットがあります！
- ① 空き家に人が入ることで、空き家の管理をする必要がなくなる
- ② 家賃・売却収入が発生する
- ③ 使っていない空き家に人が入ることによって町の活性化に役立つ

空き家バンク登録から契約までのながれ

- ① 登録申込書を提出していただいた後、担当職員が現地調査に伺い、物件の様子や間取りなどを確認します。
- ② 登録された情報を町のホームページに掲載します。物件の所在地や間取り、設備などを写真も含めて掲載します。
- ③ 交渉契約に町は直接関与せず、当事者間で行っていただきます。宅建業者の仲介を希望される場合は、町内業者をご紹介します。

お問い合わせ先：総務振興課 まちづくり推進係 ☎62-2317(直通)